

雇用シェア説明会及び産業雇用安定助成金説明会等実績

公益財団法人産業雇用安定センター福岡事務所

福岡事務所では新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的に雇用過剰となった企業の雇用維持と人手不足企業の雇用の確保を目的に、昨年12月から福岡労働局、福岡県と共催し、福岡県経営者協会、福岡県中小企業団体中央会、福岡商工会議所、北九州商工会議所等の事業主団体、連合福岡、UAゼンセン等の協力により、福岡、北九州、筑後、筑豊で在籍型出向と産業雇用安定助成金の説明会を実施しており、今年度からは、経済産業省九州経済産業局（後援）、久留米市（共催）、久留米商工会議所の協力を得て実施中である。その結果、130名の出向成立（2月8日～9月30日）に結びついた。また、6月29日（火）には、雇用シェアワンストップ相談会を実施し、6社10件（1件40分）の相談を受けた。

おって、10月18日（月）、19日（火）に雇用の維持・安定・人材確保のための支援制度説明会、10月22日（金）に個別相談会を福岡労働局、福岡県、公益財団法人産業雇用安定センター福岡事務所の主催、経済産業省九州経済産業局の後援で開催した。

1 雇用シェア説明会実績（2020.12.16～2021.9.30）

	開催回数	企業数	人数	行政	社労士等	出向送出/出向受入
福岡	26	123	149	19	20	44/48
北九州	17	76	90	8	6	14/40
筑後	8	15	15	11	4	4/7
筑豊	8	8	9	5	-	1/6
合計	59回	222社	263名	43名	30名	63社/101社

2 雇用シェア説明会関係出向の成立状況

出向受入業種 製造業、卸・小売業、サービス業、医療・福祉 9社(延べ18社)
 出向送出業種 サービス業、運輸業、飲食店・宿泊業 15社(延べ18社)
 130名

※ 現在も出向交渉中の企業が複数社有

3 雇用シェアワンストップ相談会

雇用シェア説明会に参加した企業等を対象に具体的な案件をワンストップ（1ブース40分）で相談できる相談会を6月29日（火）に福岡労働局、福岡県との共

催、経済産業省九州経済産業局の後援にて開催した。なお、参加企業数については、新型コロナウイルスのまん延防止措置中であったため、防止対策を徹底して押さえぎみに募集した。

参加企業数 6社 相談件数10件 出向5件 産業雇用安定助成金3件
出向関係手続2件(社労士:福岡県雇用安定・支援事業の活用)

4 雇用の維持・安定・人材確保のための支援制度説明会、個別相談会

雇用シェア(在籍型出向、産業雇用安定助成金)、業務改善助成金、働き方改革に係る助成制度等について説明・個別相談を実施した。

なお、参加企業数については、緊急事態宣言解除後であったが防止対策を徹底して押さえぎみに募集した。

参加企業数 支援制度説明会 33社41名
個別相談会 7社 12ブース(1ブース40分)
在籍型出向制度 3件 産業雇用安定助成金 3件
業務改善助成金 4件 働き方改革 2件